

令和4年度第1回 名張市地域公共交通会議事業推進部会 議事概要

日時 令和4年6月29日(水)

午後2時00分より

場所 名張市役所 庁議室

出席者：(敬称略)

(1) 委員

中平 恭之 (近畿大学工業高等専門学校 教授)

池田 守 (名張市地域公共交通会議 委員)

澤田 恭子 (名張市地域公共交通会議 委員)

喜多村 明美 (名張市老人クラブ連合会 女性部副会長)

中木屋 恵理子 (代理出席、名張市地域環境部 地域経営室 室長)

(2) 事務局

都市整備部都市計画室3名

1. 開会

2. 議事

(1) 令和3年度事業報告(案)について

(2) 令和4年度事業計画(案)について

(事務局より資料をもとに説明)

部会長 議事2つを通してご意見ご質問あればお願いします。

委員 案についてはこれでいいと思います。行き先別時刻表について、公共施設や買い物施設においていただいていると思います。そこで、バスの待合場所を快適にするにはどうすればいいかを考えました。暑い日や寒い日はバスを待っている時間は大変苦痛で、バス停の近くに商業施設があるところで、待合スペースをバスの待合場所にできないかと思います。行政から商業施設にバスの待合場所として使えないかを働きかけていただくことはできないでしょうか。商業施設、バス利用者双方に利益があると思います。

事務局 新しいスーパーが沿線上にできた際は乗り入れの検討や待合場所の検討も商業施設と協議をさせていただいているところもあります。現在停留所の近くに施設がある中で、待合環境の整備というのは次の計画を通しても大事なことだと感じておりますので、協力をしながら進めていけたらと思います。

委員 時刻表だけでも貼ってもらえたらそれだけでも違うと思います。

事務局 バスが通っているところではサービスカウンター等に時刻表を置いていただいているところもあります。

部会長 今まで利用させてもらっていたところがコロナで利用を断られる事例もあります。落ち着いてくれば積極的に利用していけばいいと思います。利用する際に防犯上の理由で時間指定をされることもあります。

委員 コミュニティバスの運行時間は商業施設が開いている時間と一致すると思います。

部会長 開いている時間でも夕方はお断りしているところはあります。ただ、数が少ないのである程

度の規模の商業施設は使わせてもらえる場合もあるかと思えます。

委員 事業計画案の中で、ギャラリーバスとあり、とてもいいと思います。趣味で絵や川柳・俳句、習字をされている方は、その発表の場がバスあればお友達も乗ると思います。また、市内コミュニティバス路線図の活用について、載せる隙間があれば観光のモデルコースが付いていたらうれしいと思います。

事務局 貴重なご意見ありがとうございます。観光面でも検討を進めてまいりたいと思います。

部会長 お絵かきバスはやめてしまうのですか。

事務局 今まではイベントに乗じてさせていただいておりましたが、今年は単独開催となってしまいそうなので、予算的にも難しいかなというので代替りのイベントとして計画をしています。秋の交通安全フェスタで何かできればいいなと考えています。

部会長 お絵かきバスも意外に反響があったと思うので、何かの時に復活して実施していただけると興味を持ってもらえると思いますのでご検討いただければと思います。

(3) 名張市地域公共交通計画案の検討について

(事務局より資料に基づき説明)

部会長 2点ほど、難しいと思うところがあり、市民サポーターによる乗降補助が結構ハードルが高いと思っていて、果たして可能なのか、今のところの構想はありますか。

事務局 大々的に実施しているものは今のところなく、例えばあららぎ号で運転手が自主的に乗降の際に支えたりしているのみで、ボランティアを確保して乗込んで案内や補助をするというのは確かに難しいかもしれません。現在はフリー乗降区間の設置など少しでも家から近くにといった方向性であり、人員の確保は困難だと思われます。

部会長 やり方を工夫して、こういう制度で乗る方は対象の方がいたら手伝う代わりに運賃等のインセンティブを作って乗ってもらう、無尽蔵に増やすといけないので期間や募集人数を限定するなどするのもいいのではないのでしょうか。サポートしてほしい方にとっては利便性が上がると思います。

もう1点、基本方針1の自宅からバス停、バス停から目的地までのアクセスの確保というのが計画の中にどこにも記載がなく、この辺はバスや鉄道を利用する人にとっては大事なところで、計画に書くのはいいのですが難しく、書かないところもあります。ぜひ書いていただいて攻めた計画を作っていただけたらと個人的には思っていますが、書くのであれば具体的な事業に反映していかないといけません、記載がないように思います。

事務局 事務局としては、方針の書き方が大きくなっていますが、商業施設への乗り入れの強化ということで少しでもバス停から目的地までの距離を短くできないかというのを考えています。それ以外のところでシルバーカーやグリーンスローモビリティを利用するなど大きな事業ができるかどうかはわからない状況です。

委員 自宅からバス停、というところで感じたのが桔梗が丘駅に一時預かりの駐輪場がないので、自転車も重要な交通手段だと思いますので、それが使えないと車で行こうとなるかと思えます。民間でできないのであれば行政で検討をしていただければと思います。

部会長 事務局いかがですか。ちなみに名張駅はありますか。

事務局 あります。桔梗が丘駅に一時預かりがないので、月極の駐輪場をしている企業に依頼をして要望がたくさん出ている中、一時預かりをしてもらえないかと交渉していましたが、あまりいいお返事をいただいております。

部会長 ちなみに名張駅はどこにありますか。自転車で駅まで行って駐輪場がわからなかったことがあります。

事務局 東口のオリックスレンタカーのところで月極と一時預かり両方されています。

委員 一時預かりは人を置くのが難しいのでしょうか。桔梗が丘駅のは無人なので。

事務局 人や、代わりの機械を置くのにお金がだいぶかかります。

部会長 前に行ったときは結局車で行ったので情報提供も大事なかなと思います。桔梗が丘駅はそもそも一時預かりがないので、あった方がいいのではないのでしょうか。

委員 車の一時預かりはやたらとあります。

部会長 名張駅も桔梗が丘駅も200円の駐車場があります。

事務局 自転車の一時預かりと同じくらいの値段で車が置いてしまいます。

委員 桔梗が丘駅でも車の一時預かりを一部自転車にすればいいと思います。

部会長 目標指標に戻りますが、アクセスの確保と書くと、移動手段の導入などと取れますが、アクセス性の向上という書きの方が優しいかと思います。

事務局 文言については検討させていただきます。

部会長 他の公共交通会議でも自宅からバス停までのアクセスはあまり考えない傾向にあり、皆さんバスやタクシーをどう通すかというのをメインに自宅からバス停、駅までのアクセスはあまり考えないので盲点になっています。ただそこが抵抗になっているところで、そこが改善すればコミュニティバスももっとシンプルな路線にしてどこかに集約してそこにアクセスしてもらおうというのも1つの方法だと思います。

委員 自転車置き場の件で、娘が千葉におり、すごく便利になっているのが自転車を前に挟むだけで、その後自分の番号を機械に打ち込み支払いはICカードで払えるようになっていて、市でああいうのをしていただいたら助かると思います。

事務局 民間の事業者も含めた中で検討したいと思いますが、市でとなるとまず場所の確保からはじめ、駅の利用者のニーズがどれくらいあるかを調べる必要があります。車の一時預かりがあるのに自転車はないというのが、市場がそうなっているというのは自転車のニーズがそんなにかたも思います。余程需要があるというのであれば行政として考えていくべきところかと思います。

委員 免許返納した次の手段として自転車や電動自転車が楽な手段ですが、名張には観光のレンタルサイクルがありますが、違うところでは電動自転車を何台も貸してくれる市があります。それなら年をとってもダム1周くらいできるかなと思います。普通の自転車では若い人しか無理かと思いますので、考えてもらえたらと思います。

事務局 市内でいくつかレンタルサイクルをしています。電動も回収できるだけのニーズがあれば、運転が楽なのでいいと思います。行政がするのであれば観光のセクションとつながりを持ちながら外部団体でやっていくというのが現実的かなと思います。

委員 ギリギリまで車に乗って車を手放したら引きこもってしまうという年齢まで乗るべきでは

ないと思います。もう少し乗ってみようと思える手段が必要だと思います。

事務局 先生にお尋ねしますが、電動自転車やレンタサイクルを有効に使っている事例等がありますか。

部会長 出始めているところで、公共交通会議の場では無料なので基本議題には上がりません。福祉的な施策としていたり、都市部ではおしゃれなシニアカーに補助が出て普段利用してもらう制度があります。地方ではまだまだハードルが高く、少しの補助を出しても使ってもらえないというのがあるようです。ただ、実際利用してもらうと反響はいいと聞いていますので、皆さん車を手放すと今まで使っていた費用がいらなくなりますので、いったん購入していただけたらいいと思いますし、公共交通利用、自宅からバス停までのアクセスに強力なツールになると何となく皆さん分かっているのですが、電動自転車でも10万円ほどしますので購入を控える方が多いです。高齢の方の安全性を考えると3輪のものがいいと思いますし、おしゃれなものに乗りたいと思うので、その辺もリサーチして提案してみるのもいいと思います。ちなみにシニアカーは今はファッションなカッコいいものや折り畳みのものも出ています。県内のメーカーでも販売しているそうです。ただ、40万円程します。時速7キロほどで免許もいりません。

委員 高齢者の免許更新もやめなさいというのではなく、電動自転車やシニアカーの教習などもあれば私でも乗れるわ、となるのではないのでしょうか。お金は皆さんお持ちだと思います。

部会長 電動自転車も今アシストとフル電動が販売されています。フル電動は免許がいります。懸念されるのは、こういう議論をするとタクシーが難色を示されます。先日他の自治体でも話題になりましたが、タクシー事業者はあまり乗り気でなくて、今厳しい状況にある中でもう少し時期的に考えてほしいということでした。また、琵琶湖の中の島では高齢者は3輪の自転車で移動しているそうで、3輪だと安全性は確保できるのかなと思います。何かの機会に乗車体験会などをしてみるといいかもしれません。皆さんは電動自転車乗られたことがありますか。

委員 乗っています。乗る前は抵抗がありましたが、娘のものを時々乗って私も乗れると思い購入しました。父は自転車に乗れませんでした。3輪の自転車は乗れて重宝していました。

部会長 私も購入しようかと思っています。自転車は乗っていて気持ちいいですね。

委員 事業9の乗継割引や1日乗車券は前から検討しておりましたが、どれくらい進展していますか。

事務局 前回ご説明した時から進んでおりません。乗継割引は部会でも話し合っておりましたが、アナログなやり方だと運転手の負担が大きいことや乗り継いだことの確認の仕方、毎月の集計等事務が煩雑になり混乱を招いてしまう可能性があり、いいやり方について模索しているところです。

委員 ICカードなどで費用が抑えられますね。

事務局 一番簡単で一番お金がかかるのがICカードです。利用促進のためのもので、投資だけの利用につながるかというのがありますが、今のところは難しいところです。そこまではいかずとも一歩でも近づけてお得に乗れるということを考えていかないといけないのですが、苦慮しているというのが現状です。

部会長 計画はボリュームがたくさんありますので、皆さん持ち帰っていただき、お読みいただいて事務局の方にご意見をいただければと思います。事業報告及び事業計画は全体会議で承認をいただきますが、こちらの内容で全体会議に挙げてもよろしいでしょうか。

一 同 異議なし

部会長 以上で議事は終了となります。それでは、令和4年度第1回名張市地域公共交通会議事業推進部会は終了とさせていただきます。ありがとうございました。